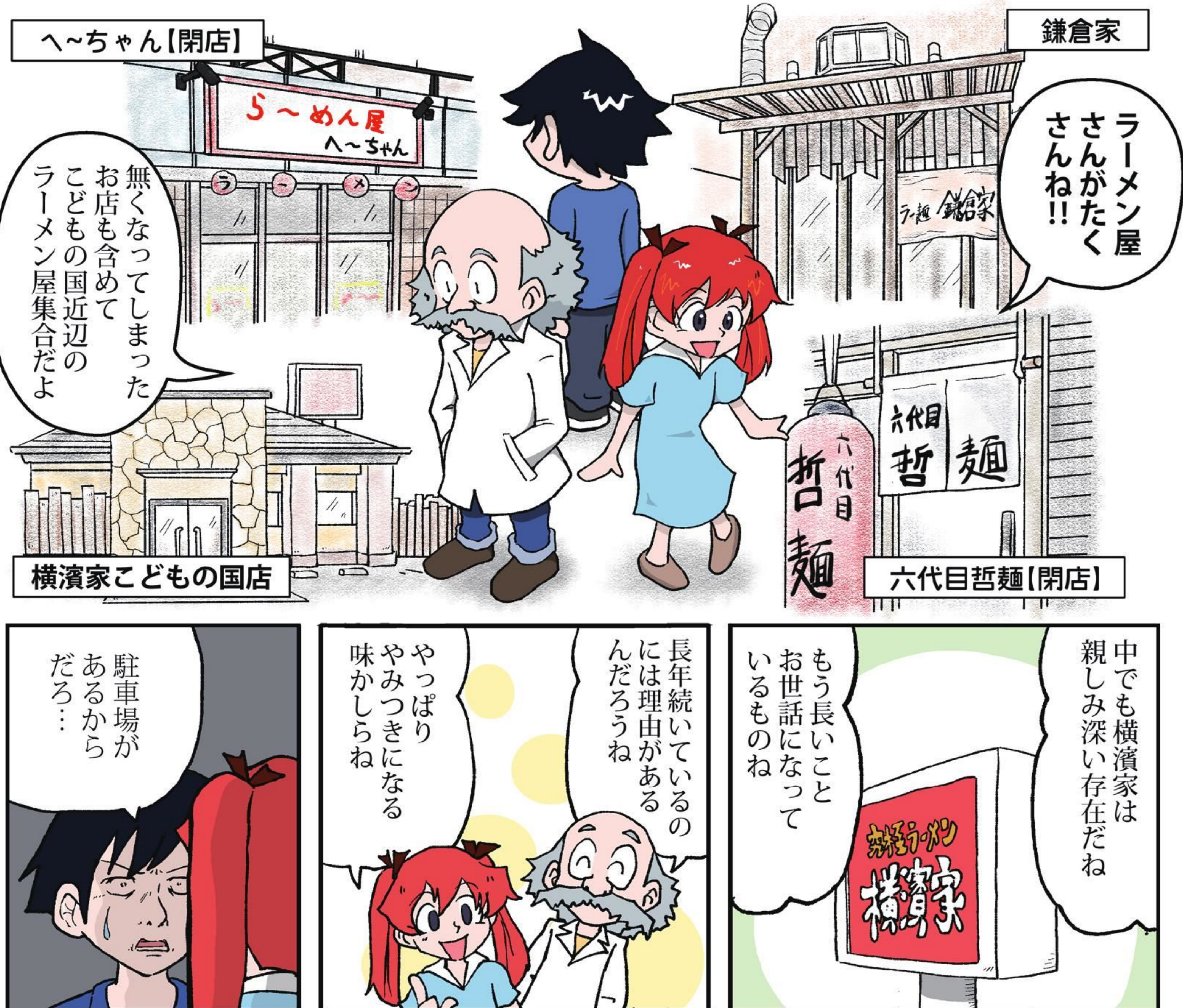


# 国マガ

58

## KUNIMAGA



行こう!  
国マガの  
あるお店

### 国マガはアート!?

なんと! この度、『国マガ』が町田市立国際版画美術館に展示されることになりました! 驚きましたか? 僕らも驚きました! 4月11日より開催される展覧会では、アーティストの制作した版画作品を中心に、刷る、印刷という技法を広く捉え、町田や近隣の人々が作るフリーペーパーも展示されます。この中のひとつに『国マガ』が選ばれたというわけです。そして、会期中、美術館で国マガ出張版『町マガ』を配布することが決定しました。町田は馴染みのある街なので楽しんでもらえるものを作りたいですね。

町田市立国際版画美術館  
インプリントまちだ展 2020  
すむひととくろひと「アーティスト」がみた町田—  
会期: 4/11 ~ 6/28  
休館日: 月 (※ 5/4は開館)、5/7  
開館時間: 10 ~ 17時 (土日祝 ~ 17時 30分)  
※入場は閉館 30分前まで  
観覧料: 一般 900円、大高生 450円、中学生以下無料

学芸員の町村さんは、住む人の視点、顔が見える作品も展示したいとフリーペーパーを採り上げたそうですが、企画が進むに連れ町や人々の生活に自分たちの表現を忍び込ませるフリーペーパーは、ささやかだけれど大胆で、ストリートアートのようだったそうです。アートと言われると気恥ずかしいですが、自分たちの「やりたい」を叶えるために始まった『国マガ』。おかげさまでまたひとつ夢が叶いました



オオキ 長男

版画美術館は芹ヶ谷公園の一角にあります。公園の新緑の中を散歩して、中野屋さんで買っておいとお団子をひとついとおやつに食べて、そして、芸術も堪能しちゃうなんていいんじゃないでしょうか。

## 国マガ、8度目の春です

## 国外ART information

### その場所と美術館と



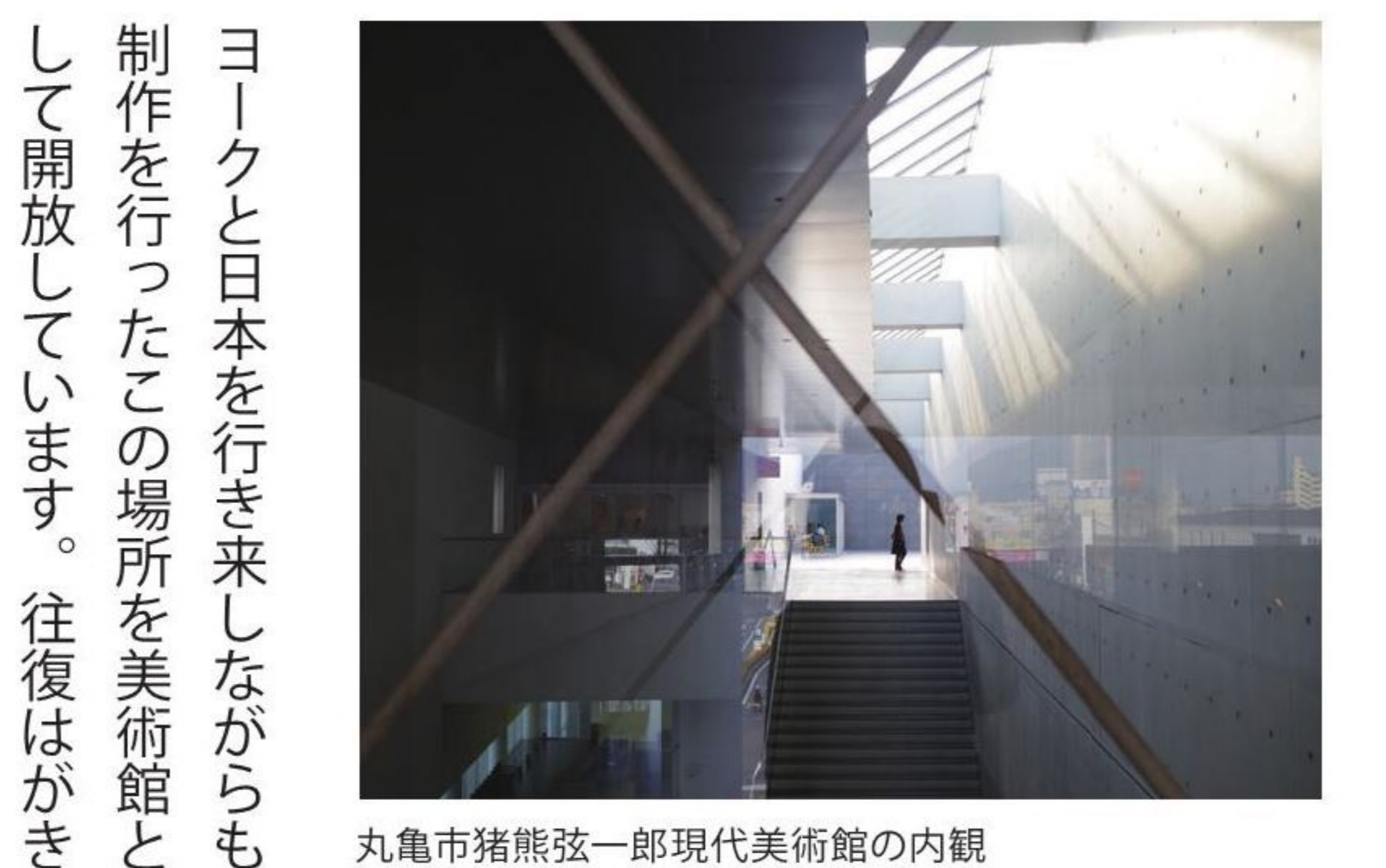
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の外観

香川県にある3つの美術館を紹介!  
今回は少し距離を伸ばして、香川県の美術館です。一風変わった美術館を多く擁する香川県。有名な建築家や美術家との関わりもあり、場所を活かした美術館が目立ちます。

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の外観

谷口吉生はニューヨーク近代美術館・新館やギンザシックスなどの建築でも知られていますが、香川県では氏の美術館建築をもうひとつ見ることが出来ます。それが香川県東山魁夷せとうち美術館です。瀬戸大橋のふもとにあり、坂出市に縁のある日本画家・東山魁夷の作品を所蔵しています。鑑賞の後は、カフェから見える瀬戸内の景色を眺めるのもおすすめです。静かで心洗われる時間を過ごせよう。

最後に、イサムノグチ庭園美術館をご紹介します。彫刻家であるイサムノグチは牟礼町にアトリエと住居を構えていました。ニューヨークと日本を行き来しながらも制作を行ったこの場所を美術館として開放しています。往復はがきによる予約制(！)というシステムを取り、少し敷居が高いようですが、アーティストの息遣いを感じるような、うつくしい場所を目にすることが出来ます。



丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の内観



ムラウチミレイ 美術館スタッフ

今住んでいる辺りを離れることになり、せっかくなので盛りでご紹介。おすすめは瀬戸大橋を渡っていくこと。360度瀬戸内海はとてめ贅沢です!

## イベントカレンダー

2020APR 新型コロナウイルスの影響により イベント自粛中

2020MAY 新型コロナウイルスの影響により イベント開催未定

町の情報提供: ナカタク

今号も、4月と5月のこの国駅周辺のイベント情報をお知らせする予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的流行により、各種のイベントが開催中止や延期、または未定となっております。お伝えすることができなくなってしまいました。ひとまず、3月23日時点での各周辺施設の状況をお伝えいたします。なお、あくまで本文執筆時点での情報なので、最新情報は必ず各施設のウェブサイト等で確認するようにしてくださいね。

実は、私たち『国マガ』も大事なイベントを控えています。詳しくは本誌裏面のオオキが執筆する「行こう! 国マガのある店」や、巻末のお知らせを読んでいただきたいと思います。4月11日より町田市立国際版画美術館で開催される予定の「インプリントまちだ展2020」に、『国マガ』が展示されます。また、5月23日には、『国マガ』メンバーも登壇するトークショーも開催予定。こんな機会はめったにないので、一日でも早い流行の収束を願うばかり。



加藤ジュンスケ(表紙を描いた人) イラストレーター

国マガ立ち上げ当初に、国マガを置いてくれる店を随分探したんですよ。横濱家さんとかも当然あって、まあ置いてないってことは置いてくれなかったんですけど、僕自身横濱家さんのラーメン自体は大好きで、サーサイズもあるし、よく行ったんですよ。でもやっぱり経営という視点で長く続けるっていうのは、味以外にも、人が来やすくする環境作りっていうのも非常に大事だと思うんですね。駐車場とかね。ちなみにこの国は絶対国マガ置いてくれないんですよ。

# こどもの国今昔物語



## こどもの国線車両を擬人化



やきそば 会社員

この2人は、今後出番を与えたいと思います。

コラム

# 引込井線 育ち

サリー志村

### ネズミがやって来たギアアギアアギア!

そう、出たのである。家にネズミが。その姿をみる三カ月前から、夜、何やら屋根付近でござと音がするな、と思っていた。新興住宅地育ち私は、あら、鳥さんが巣をつくったのかしら……とまったく的外れなことを考えていた。これは鳥なんかじゃないぞ、と気が付いたのが年末。台所にある乾麺の袋が破られ、私が食べていないのに日に日に減っていったのだ。それでようやく何かいる……となり、これから投函する年賀状に描かれた干支の動物の絵を見て、はっネズミか! となったのだ。

ネズミの足音に震えつつ年を越

し、正月休み明け近くのドラッグストアが開店すると、ネズミ捕り(粘着シートで捕獲するやつ)を速攻で買い求めた。これを台所に設置しながら、ネズミたちよ、このネズミ捕りで活動は自粛してくれ、それでオレは君たちを見ずにこの状態を解決するってことはできないだろうか、そんなことを考えていた。しかし、設置して数日後の朝、ネズミがシートにベタッとついていた。

その身体は茶色で10センチぐらい。ミミズみたいな長い尻尾がある。そして逃げようと大暴れしている。これをみたとき、私は2メートルぐらい飛び上がり、でーたー叫び(自分で設置したくせに)、ドラえもんってこんな気持ちだったんだと理解した。その日の朝は出勤しな

ければならなかったのだ。ひとまず捕らえたねずみは放置し家を出た。夜、帰宅して、せっかく捕まえたのに逃げてやしないかと緊張してシートをみにいくと、なんともう一匹増えていたのだ。え…なんなのなぞすぎる……と言いつつ、気絶しそうになりながら廃棄すべく粘着シートを二つ折りすると、それまで静かだったねずみが「ちゅっ」と小さく鳴いた。とてもやな感じが手にのこった。そんなわけで、何枚か年賀状が私の手元に届いたが、それにはどれもネズミばかり描かれていて、そりゃ干支だからしょうがないわけだけど、新年早々とても気が滅入ってしまったのである。



サリー志村 編集者

その後、ネズミは5匹ほど捕まえました。食べ物を外においておかないことを徹底したら、いなくなりました。これを口実にかわいい猫を飼うことも想像しました。

## この町の記憶

安原まひろ



### 夕暮に

こんもりと茂った森、建て売り住宅、道路が描く輪郭線、それらが春のほやけた陽気とともに夕方の色になりつつある。幼い頃から何度も眺めたこの街の姿を確かめる僕の目の前に電車が到着する。扉が開いて、仕事帰りの人々が降りてくる。乗り込んで座る端の座席。先ほどの風景が、今度は車窓になる。この郊外の街が夜に向かうなか、都心に向かう電車に乗り込み、逃げ出すときにはいつも高揚感があったし、その先には友人たちがいた。向かう先は、スケボーを持ち寄って終電まで滑る代々木公園だとか、気の合う奴だけの月イチのパーティがある渋谷の小箱とか、友達の可愛い子から紹介してもらった女の子に会いに行くとか、そういうのだった。自分の人生をグリップさせながら電車に乗っている瞬間、自分は幸福だと思っていた。

僕は、週4でレコード屋のアルバイト、音楽サイトのレビューとか記事を書いている。こうして郊外の実家に住みながら、大学生生活の延長みたいに生きている。友達もみんなわりとそんな感じで、なんとなくずっと明日も明後日もこういううた方が繰り返されると思ってた。友人たちと会えばあの頃と変わらずに話すし、互いの生活が全然違うわけじゃない。でも、例えばこの前出た新譜の話とか、公開になった映画の話とか、お互い聴いていなかったり、観ていなかったりすることが増えて、話題を振らなくなってきた。ちょっとずつだけど、昔の思い出話が増えていて、

再びゆっくり目を開けると、暗くなった窓に自分が映った。

みんながなんとなくそのことに気がついていてくれるけれど、気がつかないようにしているのかも知れない。あの頃と違って自分のやっていることに、漠然とした先があるような気分にならなくなっている。毎日のようにこの電車に乗って、終電で帰ってくれば楽しい。そんな根拠のない期待感と一緒に、この駅から夕方の電車に乗ることが、二十代半ばを過ぎた今、難しくなっている気がする。

あの頃いつも遊んでいる仲間の一人だった可愛い女の子が、この前結婚した。今日、僕が夕方の電車に乗るのは、その子のために開かれるお祝いの飲み会に向かうためだ。彼女の結婚はとても素晴らしいと思ったし、心から祝っている。多分今日、あの子に祝いの言葉を伝えても、いつものようなノリで「なんにも変わらないし、これからも遊ぼう」と言うだろう。確かに、あの頃の仲間と遊べなくなるようなことはないと思うけど、ただ何か、一緒に電車に乗っている感じがしなくなる。こうやって一人ずつ電車を降りていくというが、自分が降りる駅はここだと決めることができたというか。

僕が乗り込んだ電車は、まばらに乗ってきた乗客を乗せて、ゆっくりと走り出した。僕の耳に刺さったイヤホンからは、あの頃に聴いていた曲が流れている。目を閉じてみるけど、最近電車の中で寝ないようにしている。寝過ぎすと、戻ってこれない気がするのだ。

安原まひろ 編集・ライター

コロナウイルスの影響で、どこもかしこも自粛ムード、家にいる時間が長いので積ん読を懸命に消化しようと努力しています。

### 国マガ配布店

【こどもの国地区】●GRIVE(コーヒー) ●こどもの国歯科(歯科) ●シュタットシンケンかくれが工房(ハム/ソーセージ) ●炭火焼肉はち(焼肉) ●スリーエフ・こどもの国駅前店(コンビニ) ●nagakutsu(イタリアン) ●なごみ(そば) ●奈良地区センター ●パドル&ブリュー(コーヒー) ●MONT(パン)

【奈良北地区】●かつ元(とんかつ) ●Coonie(パン) ●コンレマーニ(クラフト&カフェ) ●昭和書房(本/文具) ●街の家族(コミュニティハウス) ●felicea(美容室)

【長津田地区】●鈴幸ハウス 横浜長津田支店

【青葉台地区】●KOGA(美容室) ●COPPET(パン) ●鈴幸ハウス 青葉台支店 ●SoulCocktail's AOBADAI(バー) ●246亭(ラーメン)

### 国マガからのお知らせ

58号はいかがでしたでしょうか? 各コーナーでお知らせしておりますが、4月11日から(6月28日まで)町田市立国際版画美術館で、私たち国マガが展示される「インプリントまちだ展2020」が開催されます。隣町の町田にまつわるアーティストが集まります。でも単に「ご当地のまつわる作品集めました」だけじゃない、意欲的な展示なんです。学芸員の方の情熱がすごい……ぜひお越しになってください。というわけで、また来号!

### おしらせ

- ホームページ! すべての情報はここで!  
URL: <https://kunimaga.jimdo.com>
- 次号の国マガの配布日はだいたい5月15日です。

こどもの国系情報誌「国マガ」国マガ Vol.58

発行日 2020年3月15日  
 発行人 サリー志村  
 デザイン ヨシミユキ  
 DTP 安原まひろ  
 顔イラスト 柏木翔子 ムラウチミレイ  
 連絡先 kunimaga920@gmail.com  
 Facebook <https://www.facebook.com/kunimaga/>